

# —TA 活用論文・実践記録の原稿募集のご案内—

日本交流分析協会関西支部 論文支援委員会

関西支部は、2019年まで「TA活用論文・実践記録集」を22巻発行しました。今まで投稿された方々はこのべ184名となり、皆さん関西支部や全国で活躍されています。また、「TA実践研究」に掲載される方が続いています。さらに、教授・准教授資格を取得される方も出ています。

その輝かしい伝統を継承しつつ2021年度から、投稿論文をホームページから取得できる形式に変更しました。

論文作成は「実践記録」から始まります。実践記録は、交流分析を活用している自分史です。活用論文・実践記録集は、実践記録をまとめて形にした貴重な資料です。交流分析をより深く理解し、実践していこうという皆さんの投稿を、今年もお待ちしています。

また、過去に「TA活用論文・実践記録集」に投稿された方の、修正再投稿も歓迎します。TA学習者の学びの教材として、PDF形式で読めるようにしたいと考えています。

論文を投稿してみようと考えておられる方は、A4のテンプレート（タイトル部分と本文2段組下図参照）を活用してください。

タイトル	
(資格) 交流分析士〇〇	
(名前) 〇〇 〇〇	
ああああああああああああああああ	かひかひかひかひかひかひかひかひかひ
い	き
う	く
え	け
お	こ
*	*
*	*

（メールで申し込んでいただいた方には、そのまま書き込めば良いもの：Word形式を添付ファイルで送ります）

また、上位資格（教授・准教授）の取得を目指しておられる方は、そのことをお知らせください。論文支援委員会が応援させていただきます。どうぞ、お気軽にご相談ください。

## 記

募集対象 関西支部会員（資格は問いません）

※交流分析を活用している経験を、実践記録・活用論文にまとめてみようという会員

投稿締切日 **随時受け付けます**。年度年（3月31日）投稿分を支部大会配付資料で紹介します。

投稿の範囲 交流分析の活用（周辺理論の心理学も含みます）、実践及び研究

投稿文字数 **A4サイズ1～8ページ**（Word原稿を事務局にメールでお送りください）

投稿の方法（詳細は 支部HPの別紙を参照）

(1)投稿を考えておられる方は、事務局にお知らせください。

テンプレート（文字見出しゴシック 11p 本文明朝 10.5p 英数字 Century）を送ります。

(2)完成した投稿原稿は、関西支部事務局へメールに添付ファイル（Word形式）でお送りください。

そのときに、次の事項をお知らせください。

①お名前 ②連絡Tel. ③メールアドレス ④会員資格 ⑤上位資格取得希望の有無

※いただいた個人情報は、TA活用論文・実践記録の連絡以外には使用いたしません。

(3)原稿は、会員の中で希望される方に、PDF形式にしてお送りすることになります。

※個人情報の扱いやレイアウトの変更を、投稿者に確認の上で行なうことがあります。

※投稿された原稿は、他に投稿することを制限しません。『TA実践研究』に投稿してもOKです。